

<http://park11.wakwak.com/~fma/iren/index.html>

## 第27回参議院比例代表選挙

## 日本医師連盟 組織内候補 推薦決定!

日本医師会常任理事  
かまやち さとし  
**釜范 敏**  
先生



▽日本医師連盟(委員長||松本吉郎・日本医師会長)は1月30日、執行委員会を開き、来年夏の次期参議院議員選挙で、日医常任理事の釜范敏氏(70)||群馬県高崎市||を組織内候補として擁立することを正式に決定した。

## 福岡市医連ニュース

福岡市医師連盟  
福岡市早良区  
百道浜1-6-9  
福岡市医師会内  
委員長  
平田 泰彦

令和6年1月5日

## 所 信 表 明

日本医師会常任理事  
釜范 敏

## 日本の優れた医療や介護の体制を、できるだけ長く続けるために

日本の医療や介護の体制は他国に比べてとても優れていますが、急速な少子化と人口が減少する中で、このまま維持することはとても厳しい状況にあります。

- 病院・診療所や介護施設には、医療や介護提供を持続可能にするための、あらゆる取り組みが強く求められます。その積み重ねによって、はじめて地域の皆さんの信頼が得られるのではないのでしょうか。
- 医療や介護の資源には限りがあることを、国民の皆さんに幅広くご理解いただき、上手な医療のかかり方などを意識していただく取り組みが大切です。

## 課題

改善を優先すべき課題

- 診療報酬、介護報酬などは公定価格であり、人手不足が加速する中で、現実の現場の困難を実際に改善できる水準にあるかどうか、制度の持続可能性を担保できる水準にあるかどうか常に検証し、適正に改定すること
- 人口の減少は地域差が大きい中で、医師をはじめ医療従事者の養成数を適正に調整すること

このためには、医師の地域ならびに診療科偏在の是正、医療安全に十分配慮したタスクシェア・タスクシフト、医療現場の負担軽減に資する医療DX導入等が前提になります

## 直近の課題

- 必要薬剤の不足の改善
- 医療機関が医療措置協定を締結しやすくなる環境整備

これらの課題を改善に結びつけるには、国と日本医師会との相互理解と信頼がぜひ必要であり、そのために全力を傾注いたします。

ご支援を賜れますように心からお願い申し上げます。

## 釜范 敏 先生プロフィール

小泉小児科医院院長(群馬県高崎市)  
日本医師会 常任理事

昭和28年生まれ(70歳)

昭和53年 日本医科大学医学部卒業  
昭和53年 日本医科大学附属第一病院小児科  
昭和63年 小泉小児科医院院長  
平成9年 高崎市医師会理事  
平成13年 高崎市医師会副会長  
平成17年 高崎市医師会会長  
平成23年 群馬県医師会参与  
平成26年 日本医師会常任理事(現職)

※福岡市医師連盟では、次期参議院議員選挙に関する選挙対策速報を随時発行していく予定です。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。